

JOC ジュニアオリンピックカップ

全国中学生陸上競技大会 2020

2020年10月16日(金)～10月18日(日) 日産スタジアム

**祝 優勝 & 日本中学新記録**

**男子四種競技 3091点**

高橋大史 選手 (上山南中学校 3年)





(写真：日本陸連HPより)

高橋大史 選手（上山南中学校 3 年）が、男子四種競技で 3091 点の日本中学新記録を樹立し、見事優勝を果たしました。全国中学総体が中止となったため、日本陸連が代替大会として急遽予定されていた U16 陸上競技ジュニアオリンピックを全国中学生陸上競技大会 2020 として実施。これまで中村仁（播磨南・兵庫）が持っていた中学記録（3054 点）を 16 年ぶりに更新した高橋選手は、昨年の全国中学総体で 3 位、今年 of 全日本中学生通信陸上競技大会の全国の記録を合わせたランキングでは 2 位でしたので、実力を出し切った優勝と言えます。また、高橋選手は、男子 4 × 1 0 0 m リレーで優勝した上山南中学校のアンカーも務め、最優秀選手にも選出されました。高橋選手おめでとうございます。

# JOC ジュニアオリンピックカップ 全国中学生陸上競技大会 2020

2020年10月16日(金)～10月18日(日) 日産スタジアム

## 祝 優勝 男子4×100mリレー 42秒71 (山形県中学新) 上山南中学校

1走山口耕平、2走田沢蒼太、3走酒井美鳳、4走高橋大史



(写真：日本陸連HPより)

全国中学生陸上競技大会 2020 の男子4×100mリレーで上山南中学校が42秒71の山形県中学校新記録を樹立し日本一となりました。これまでの県中学記録は、27年前の1993年に米沢三中が、浜松中日リレーカーニバルで出した43秒46で、今回の記録は大幅な記録更新となります。

アンカーを務めた高橋大史選手が、前日に四種競技でも日本中学新記録を樹立し優勝を果たし、上山南中学校に、そして山形県に2種類の金字塔を打ち建ててくれました。上山南中学校の皆さんおめでとうございます。

# JOC ジュニアオリンピックカップ 全国中学生陸上競技大会 2020

2020年10月16日(金)～10月18日(日) 日産スタジアム

## 祝 準優勝

### 男子砲丸投げ 14m68

### 細谷大智 選手 (葉山中学校 3年)



(左が細谷選手 写真：日本陸連HPより)

細谷大智 選手 (葉山中学校 3年) 選手が、男子砲丸投げで準優勝に輝きました。細谷選手は、今年全日本中学生通信陸上競技大会の各都道府県大会の記録を合わせたランキングでは 14m06 で全国 5 位でしたが、14m68 と 60 cm 以上記録を伸ばしての準優勝です。細谷選手おめでとうございます。

# JOC ジュニアオリンピックカップ 全国中学生陸上競技大会 2020

2020年10月16日(金)～10月18日(日) 日産スタジアム

**祝 ダブル入賞 男子走幅跳**

**第5位 6m81**

**殿岡稟太郎 選手 (沖郷中学校)**

**第6位 6m78**

**早藤 海音 選手 (酒田第六中学校)**

男子走幅跳では、殿岡稟太郎 選手 (沖郷中学校) が 6m81 を跳んで 5 位、早藤海音 選手 (酒田第六中学校) が 6m78 を跳んで 6 位とダブル入賞を果たしました。8 月に行われた全日本中学生通信陸上競技大会山形県大会で 1 位・2 位と競い合ったライバル同士で、二人とも全国大会で記録を伸ばしての入賞です。お互い切磋琢磨し、高校の大会では是非頂点を目指してほしいと期待いたします。殿岡選手、早藤選手おめでとうございます。